親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
壷 ①	コ つぼ	甲骨	甲骨	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	武威漢簡					干禄字書	
壺 ②		甲骨	金文	中山王方壺		馬王堆	光和三公山碑					五経文字	
		甲骨	金文			武威漢簡	禮器碑					五経文字	
変 教4常①	ヘン かえる かわる			睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	西嶽華山廟碑	書譜	王献之	敬史君碑	等慈寺碑	干禄字書	王勃詩序
變 ②				睡虎地秦簡		馬王堆	史晨前碑		楽毅論	張猛龍碑	泉男生墓誌		王勃詩序
				金文									空海
夏 教2常①	カ ゲ なつ		秦公𣪘	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	孔宙碑	十七帖	集字聖教序	高慶碑部造像記	孟法師碑		王勃詩序
				郭店楚簡		居延漢簡	鄭固碑			中岳崇高靈廟碑			
							尹宙碑						
夕 教1常①	セキ ゆう ゆうべ	甲骨	金文	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	居延漢簡	妹至帖	集字聖教序	元詮墓誌	九成宮	九経字様	王勃詩序
		甲骨	大盂鼎			馬王堆	熹平石経						
外 教2常①	ガイ・ゲ そと はずす はずれる ほか	甲骨	毛公鼎	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	敦煌漢簡	十七帖	蘭亭叙	高貞碑	孟法師碑	九経〈説文〉	王勃詩序
			金文	包山楚簡	説文古文	馬王堆	史晨後碑				雁塔聖教序	九経〈隷変〉	聖武天皇雑集
			戦国・金文	郭店楚簡		居延漢簡	武氏祠画像題字						

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石 坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
		壷 士8	壷	壺	壷 明治の漢字		壺		壺			壷 干禄〈俗〉	壺 現代中国
		壺 士9			壺 陸軍								
變 閲戸本古今集	変 女庭訓往来	變 言16	変	変	変 明治の漢字		變	変	変	変 ○	変	變 干禄〈俗〉	変 現代中国
変 閲戸本古今集	変 倹約斉家論		變		變			變					
変 閲戸本古今集					変								
夏 粘葉本朗詠	夏 算法地方大成	夏 夊7	夏	夏			夏	夏	夏	夏	夏		夏 現代中国
夏 粘葉本朗詠	夏 消息往来			夏									
	夏 日本永代蔵												
夕 本能寺切	夕 書札重宝記	夕 夕0	夕	夕			夕	夕	夕	夕	夕		夕 現代中国
外 粘葉本朗詠	外 家道訓	外 夕2	外	外			外	外	外	外	外		外 現代中国
外 粘葉本朗詠	外 家道訓	外 古文		外									
外 藤原佐理	外 人道餘説弁義			外									

【壷】陸軍幼年学校用字便覧では「壺」と同字とする。漱石の字は冠より上が一画少なく下が一画多い。陸軍幼年学校用字便覧には「壺ノ下ハ亞ニ非ズ。」とある。
【変】秦の睡虎地秦簡も漢代の文字も下部は「又」。説文篆文の字体が誤りなのではないだろうか

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。